

## 2020年度 茨城キリスト教大学入学試験問題

### 数学 I (B 日程)

#### 解答上の注意

1. 解答は解答用紙に記入し、計算式 の欄には計算過程を記述しなさい。
2. 分数形で解答する場合、それ以上約分できない形で答えなさい。  
例えば、 $\frac{3}{4}$  と答えるところを、 $\frac{6}{8}$  のように答えてはいけません。
3. 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。  
例えば、 $4\sqrt{2}$  と答えるところを、 $2\sqrt{8}$  のように答えてはいけません。  
また、分数は分母を有理化して答えなさい。

#### I 以下の問いに答えなさい。

問 1  $(x^2 + 2xy + y^2)(x^2 - 2xy - y^2)$  を展開しなさい。

問 2  $(x^2 + 3x)^2 - 2(x^2 + 3x) - 8$  を因数分解しなさい。

問 3  $\frac{1}{\sqrt{8}} - \sqrt{32} + \frac{\sqrt{18}}{2}$  を計算しなさい。

問 4  $|3x + 5| + 2 > 6$  を解きなさい。

問 5 次のデータ 2, 3, 4, 5, 6 について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 平均値を求めなさい。                      (2) 標準偏差を小数第 2 位まで求めなさい。

#### II 以下の問いに答えなさい。

問 1  $y = x^2 + 4x + k + 5$  のグラフが  $x$  軸と点 (1, 0) および他のもう 1 点で交わる時、以下の問いに答えなさい。

- (1)  $k$  の値ともう 1 つの  $x$  軸との交点の座標を求めなさい。  
(2) このグラフと  $x$  軸に関して対称なグラフを  $x$  軸の正の方向に 2、 $y$  軸の正の方向に 2 移動したとき、2 つのグラフの交点の座標を求めなさい。

問 2  $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  ,  $\sin \theta + \cos \theta = \frac{1}{\sqrt{3}}$  のとき、次の値を求めなさい。

- (1)  $\sin \theta \cos \theta$                       (2)  $\tan \theta + \frac{1}{\tan \theta}$

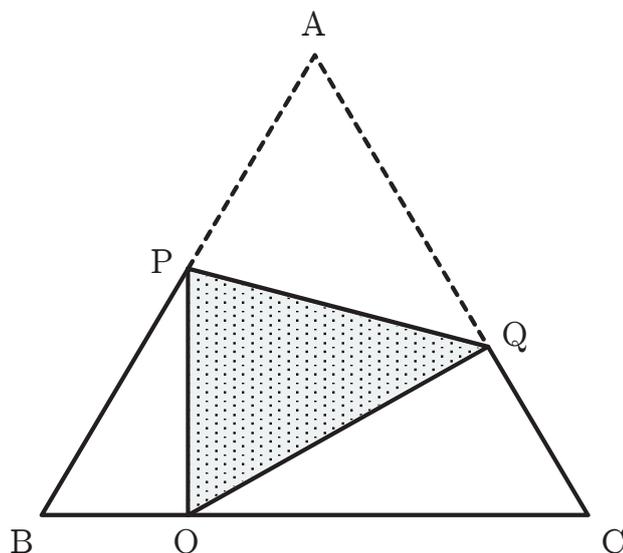
Ⅲ ある丘の頂上 C には、標高が同じ 2 地点 A, B からそれぞれ AC, BC の直線上に登ることができる。A, B と同じ標高で C の垂線上にある地点を D、 $AB = 2\sqrt{6}$ ,  $\angle DAB = 45^\circ$ ,  $\angle DBA = 75^\circ$ ,  $\cos \angle CBD = \frac{1}{3}$  とするとき、以下の問いに答えなさい。

問 1 2 地点 BC 間の距離を求めなさい。

問 2 頂上 C と地点 A との標高差を求めなさい。

問 3 三角錐 ABCD の体積  $V$  を求めなさい。

Ⅳ 1 辺の長さが 1 の正三角形 ABC について、頂点 A が辺 BC 上の点 O となるように線分 PQ で折り返し、 $\angle BOP = 90^\circ$  としたとき、以下の問いに答えなさい。



問 1  $\angle OQP$  の大きさを求めなさい。

問 2 線分 BO の長さを  $x$  と置くととき、線分 PQ の長さを  $x$  を用いて表しなさい。

問 3  $x$  の値を求めなさい。

数学I解答用紙 (No.1) (B日程)

I

問1	$x^4 - 4x^2y^2 - 4xy^3 - y^4$	問2	$(x+2)(x+1)(x+4)(x-1)$
問3	$-\frac{9\sqrt{2}}{4}$	問4	$x > -\frac{1}{3}, x < -3$

問5

(1)	(2)
4	1.41

小計

II

問1

(1)	(2)
$k = -10, (-5, 0)$	$(2, 7), (-4, -5)$

問2

(1)	(2)
$-\frac{1}{3}$	-3

小計

III

問1

計算式

△ABD において

$$\angle ADB = 180^\circ - \angle DAB - \angle DBA = 60^\circ$$

正弦定理より

$$\frac{BD}{\sin \angle DAB} = \frac{AB}{\sin \angle ADB}$$

$$BD = 4$$

△BCD において

$$\frac{BD}{BC} = \cos \angle CBD$$

$$BC = 12$$

答え BC = 12

問2

計算式

題意より  $\angle CDB = 90^\circ$  であるから、△CBD における三平方の定理の適用により

$$BC^2 = CD^2 + BD^2$$

$$CD = \sqrt{BC^2 - BD^2}$$

$$= 8\sqrt{2}$$

答え  $8\sqrt{2}$

受験番号	
------	--

数学I解答用紙 (No.2) (B日程)

問3

計算式

△ABDにおける余弦定理の適用により

$$AB^2 = AD^2 + BD^2 - 2AD \cdot BD \cos \angle ADB$$

$$AD^2 - 4AD - 8 = 0$$

$$AD = 2 + 2\sqrt{3} \quad (\because AD > 0)$$

△ABDの面積をSと置くと

$$S = \frac{1}{2} AD \cdot BD \sin \angle ADB$$

$$= 2\sqrt{3} + 6$$

$$V = \frac{1}{3} S \cdot CD$$

$$= \frac{16\sqrt{2}(\sqrt{3} + 3)}{3}$$

答え  $V = \frac{16\sqrt{2}(\sqrt{3} + 3)}{3}$

小計

IV

問1

計算式

$$\angle COQ = 180^\circ - \angle BOP - \angle POQ = 30^\circ$$

$$\angle CQO = 180^\circ - \angle COQ - \angle OCQ = 90^\circ$$

△APQ ≅ △OPQ であるから

$$\angle OQP = \frac{1}{2} \angle OQA = 45^\circ$$

答え  $\angle OQP = 45^\circ$

問2

計算式

$$OP = BO \tan \angle OBP = \sqrt{3}x$$

△OPQにおける正弦定理の適用により

$$\frac{PQ}{\sin \angle POQ} = \frac{OP}{\sin \angle OQP}$$

$$PQ = \frac{3\sqrt{2}}{2}x$$

主な別解

$$BP = BO \frac{1}{\cos \angle OBP} = 2x$$

$$OP = AP = 1 - BP = 1 - 2x$$

$$PQ = \frac{\sqrt{6}(1 - 2x)}{2}$$

答え  $PQ = \frac{3\sqrt{2}}{2}x$

問3

計算式

$$BP = BO \frac{1}{\cos \angle OBP} = 2x$$

$$AP = 1 - BP = 1 - 2x$$

△APQ ≅ △OPQ であるから

$$AP = OP$$

$$1 - 2x = \sqrt{3}x$$

$$x = 2 - \sqrt{3}$$

答え  $x = 2 - \sqrt{3}$

小計

総計

受験番号